

フルコントライ空手道交流大会試合規定

【試合形式】 トーナメント

試合は学年別に区別して実施。

規定人数（二名）に満たない場合は、上下どちらかの学年と統合する。

拳とスネのサポーターは布製以外は認めない。

グローブ・スネサポーター・ファールカップ・ヘッドガード・チェストガード・ヒザサポーター等の防具は各自で用意する事。

諸条件が合う対戦相手が不在の場合、主催者と選手両者合意の上、レベル・クラス・階級間を越えた対戦を組む場合がある。

【試合時間】

フルトラトーナメント：本戦1分30秒・延長1分30秒（マスト）

チャレンジトーナメント：本戦1分・延長1分

【勝敗・判定】

一本・技有>ダメージ>技的的確性>手数足数>積極性が勝っている者を勝者とする。

どちらに技ありが有る場合は、そちらを勝者とする。

主審1名、副審4名、または主審1名、副審2名にて判定する。

自爆し、試合続行不可能と判断された場合は、自爆した選手が負けとなる。

泣いた場合、または嘔吐した場合は失格とする。

判定は副審が判定した後に主審が判定する。

【ルール】

① 一本勝ち

(1) 審判員が危険と判断したとき。

(2) 反則カ所を除く所への手技・足技等の有効技を瞬間的に決め、相手選手が3秒以上ダウンした場合、または膝をついた場合。

(3) 足払い、下段廻し蹴り等の合わせ技が見事に決まり、相手の身体が宙に浮いて倒れた瞬間にタイミング良く下段突きの動作と取った場合。

(4) 相手選手が戦意を喪失した場合。

(5) 「技有り」を2本取った場合。

② 技有り

(1) 反則カ所を除く所への手技・足技等の有効技を瞬間的に決め、そのダメージにより相手選手が大きく崩れた場合。または一時的に動きが止まった場合。

(2) 蹴り技がノーガード状態の上段にクリーンヒットした場合

(但し、かすっただけ、触れただけ、押し付けただけの蹴りは無効)。

(3) 胴回し回転蹴りなどの捨て身技をはずしてタイミング良く下段突きの動作を取った場合。

(4) 相手選手が戦意を喪失したとき。

③ 延長戦

3本または2本の旗が上がらない場合は、引き分けとし延長戦を行う。

④ 反則

(1) 少年部：手技による上段への攻撃（首も含む）・頭突き・掴み・投げ・抱え込み・倒れた相手への攻撃・背後、後頭部への攻撃・下腹部（防具で覆われている部分）への攻撃・上段への膝蹴り・押し。

倒れた相手への攻撃・投げ技・関節技・故意に場外へ逃げる・待て、止めの合図後の攻撃・場外での攻撃。

選手およびセコンド（応援者も含む）による審判員または相手選手に対して屈辱的あるいは攻撃的な言動。